

日 本 史

(問 題)

2014年度

〈2014 H26080111〉

注 意 事 項

1. 試験開始の指示があるまで、問題冊子および解答用紙には手を触れないこと。
2. 問題は2～11ページに記載されている。試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁及び解答用紙の汚損等に気付いた場合は、手を挙げて監督員に知らせること。
3. 解答はすべて、HBの黒鉛筆またはHBのシャープペンシルで記入すること。
4. マーク解答用紙記入上の注意
 - (1) 印刷されている受験番号が、自分の受験番号と一致していることを確認したうえで、氏名欄に氏名を記入すること。
 - (2) マーク欄にははっきりとマークすること。また、訂正する場合は、消しゴムで丁寧に、消し残しがないようによく消すこと。

マークする時	☒ 良い	☐ 悪い	☐ 悪い
マークを消す時	☐ 良い	☐ 悪い	☒ 悪い

5. 記述解答用紙記入上の注意
 - (1) 記述解答用紙の所定欄（2カ所）に、氏名および受験番号を正確に丁寧に記入すること。
 - (2) 所定欄以外に受験番号・氏名を書いてはならない。
 - (3) 受験番号の記入にあたっては、次の数字見本にしたがい、読みやすいように、正確に丁寧に記入すること。

数 字 見 本	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
---------	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

- (4) 受験番号は右詰めで記入し、余白が生じる場合でも受験番号の前に「0」を記入しないこと。

	万	千	百	十	一
(例) 3825番⇒		3	8	2	5

6. 解答はすべて所定の解答欄に記入すること。所定欄以外に何かを記入した解答用紙は採点の対象外となる場合がある。
7. 試験終了の指示が出たら、すぐに解答をやめ、筆記用具を置き解答用紙を裏返しにすること。
8. いかなる場合でも、解答用紙は必ず提出すること。

I 次の文章および【史料】を読み、下記の問いA, Bに答えよ。

日本の前近代社会に大きな足跡を残した武士という存在の発生を考える際、8世紀末の桓武天皇が推し進めた政策が大きな意味をもっていたと考えられる。律令制の再建をめざした桓武天皇は、荒廃する地方の立て直しを積極的に進める中で、とくに律令政府の支配に従わない蝦夷の征討に力を入れ、健児を新たに採用するなどの軍制改革を行った。改革は十分な成果をあげなかった面もあるが、のちに武士と呼ばれる職業的な戦士集団は、こうした平安初期の軍制改革の中から生まれてきたと考えられている。こうした改革は9世紀以降に設置された検非違使や追捕使・押領使などの設置へと受け継がれ、武士たちの活躍の場は次第に広がっていき、のちに武門の棟梁と呼ばれた者たちが多くこれらの職に任じられていった。

こうした中で、武士の実力をはっきりと印象づけ、貴族社会を震撼させたのが承平・天慶の乱の勃発である。ほぼ同時期に、東国と瀬戸内海で起こったこの二つの反乱は、乱を起こしたのも鎮圧したのもいずれも武士であり、鎮圧した武士とその子孫は、その後、都の貴族の家に「侍」として登用される道が開かれた。中でも清和天皇の孫とされる源経基を祖とする清和源氏は、藤原摂関家との結びつきを強めることで、摂関政治の隆盛に伴って勢力を伸ばし、源義家の代になって武士としては初めて、院への昇殿を許されて中央政界にいち早く進出した。

一方、桓武天皇の血を引く桓武平氏は、平将門の乱などののち、東国での勢力を一時減退させたが、摂関家の力を抑えたい白河上皇による院政が開始されると、摂関家との結びつきが強かった源氏に代えて、平正盛が北面の武士に登用され、以後、院政との結びつきを強めた桓武平氏の一族・伊勢平氏の台頭を招いた。

こうして中央政界に確固たる地位を築いた武士の力をまざまざと見せつけたのが、下記の【史料】が描く戦乱である。この乱の前年に摂関家の血を受けて生まれた慈円は、のちに著した(6)の中で、この乱を境に、世は「武者の世」に入ったと述べた。時代は大きく古代から中世へと移り変わっていったのである。

【史料】

鶏鳴、清盛朝臣・義朝・義康等、軍兵すべて六百余騎白河に発向す。清盛の三百余騎は二条方より、義朝の二百余騎は大炊御門方より、義康の百余騎は近衛方より。この間、主上御輿を召し、東三条殿に遷幸す。内侍、劍璽を持ち出す。(中略)この間、頼政・重成・信兼等、重ねて白河に遣わし了んぬ。かれこれ合戦すでに雌雄に及ぶ由、使者参り奏す。この間主上、御願を立て、臣下祈念す。辰の刻、東方に煙炎起つ。御方の軍すでに責め寄せ、火を懸け了んぬと云々。清盛等勝ちに乘じ、逃げるを逐い、上皇・左府、跡を晦まし逐電す。白河御所等焼失し畢んぬ。(中略)上皇・左府行方知れず。但し左府に於いては、已に流れ矢に中る由、多く以て称し申す。為義以下の軍卒、同じく行方知れずと云々。宇治入道殿、左府の事を聞こしめし、急ぎ南都に逃げ向かわしめたまい了んぬと云々。

A 下記の問い1～7の答えをそれぞれア～オから選び、マーク解答用紙に記せ。

1. 下線部(1)について、桓武天皇が派遣した坂上田村麻呂によって降伏させられた蝦夷の首長はだれか。

ア 紀古佐美 イ 紀広純 ウ 伊治皆麻呂 エ 阿弓流為 オ 文室綿麻呂

2. 下線部(2)の役職に就いたことのある人物を、【史料】中で下線を引いたア～オの人物の中から選べ。

3. 下線部(3)についての説明として誤っているものはどれか。

- ア 乱はいずれも藤原忠平の摂政在任中に起こった。
イ 乱を起こした藤原純友と平将門は、それぞれ国府を攻め落とした。
ウ 乱を起こした藤原純友と平将門は、いずれも任官の経験がある。
エ 乱の鎮圧には追捕使が押領使が関与した。
オ 乱を鎮圧した者の家柄はともにのちに武門の棟梁と呼ばれた。

4. 下線部(4)に関する説明として誤っているものはどれか。

- ア 源満仲は、源高明の陰謀を密告したことを機に藤原摂関家に仕えた。
- イ 源頼光の子孫に、平治の乱で斬首された源義平がいる。
- ウ 源頼信の子孫は河内源氏と呼ばれ、源頼朝もその子孫である。
- エ 源頼義は清原武則の支援を受けて前九年合戦に勝ち、安倍貞任を斬首した。
- オ 源義家の嫡男・義親は勇猛な武者として知られたが、平正盛により追討された。

5. 下線部(5)に属する人物についての説明ではないものはどれか。

- ア 上総を中心に反乱を起こしたが、源頼信によって平定された。
- イ 伊勢の国司となり、伊賀にも所領を持った。
- ウ 白河上皇の娘を弔う六条院に、自らの所領を寄進した。
- エ 日宋貿易などで富を得て、海賊を追討して鳥羽上皇の信任を得た。
- オ 高倉天皇の中宮となり、安德天皇を生んだ。

6. 空欄(6)に入る作品名はどれか。

- ア 愚管抄 イ 百練抄 ウ 源平盛衰記 エ 方丈記 オ 十訓抄

7. 下線部(7)の意味として最も近いものはどれか。

- ア あちこちで合戦が起こり情勢が混乱していると、使者が来て伝えた。
- イ この合戦には男女いろいろな人が加わっていると、使者が来て報告した。
- ウ この合戦の勝負は既に決まると、使者が来て伝えた。
- エ 合戦がかれこれ長時間に及んでいると、使者が来て訴えた。
- オ あれこれ言っているうちに合戦が始まると、使者が来て言った。

B 下記の問い1～3の答えを記述解答用紙に記せ。

1. 【史料】が描く戦乱の名称を記せ。

2. 下線部(8)で示された人物の姓名を漢字で記せ。

3. 下線部(9)で示された人物は、この乱において摂関家内部で争いあった兄弟の父である。この人物の姓名を漢字で記せ。

II 次の【史料】(1)、(2)を読み、下記の問いA、Bに答えよ。

【史料】(1)

この【史料】(1)は、1667(寛文7)年頃に刊行され、その後、長く読みつがれた『子孫鑑』である。100余の短い話を集めてあり、17世紀後半期の江戸の暮らしぶりを窺わせる読み物である。

浅草観音詣乗合船中物語之聞書、ある人のいはく、「米穀の高きも、^{ことわり}理也。……あるさうしにいはく、御城は二十町四方と云。御旗本大名町は不^{いうにおよばず}及^レ云、本町〔通り筋の町〕は八百八町、^③諸商人・諸職人、裏棚に^④医者衆、旅人・^⑤諸浪人衆、^{ようす}万細工人・日用人、小商人・細民居住す。尺地〔わずかな土地〕も不^{あかず}闕、其外方々の町はかぞふるにいとまあらず。^⑥又西のとしの大火事より^{このかた}以来、十ヶ年中にひろさ倍せり。……此川〔隅田川〕筋、ゆさんぶねや^⑦諸国の商舟、出る舟入舟、其外大小舟数いく千万といふ数をしらず。」

【史料】(2)

この【史料】(2)は、ある豪商の当主が、子孫への教戒のために、没落した商人の具体例を書き綴った書で、享保期に完成したものと思われる。

銀座……三十年来、元禄御吹替の節より此十二三年已前までに、五度日本国の銀吹改り、其時其時吹ちん申請候。積りあらかた考申時……一度に貳万四五千貫目也。是を五たび合せ申時は、十貳万貫目に成り申候。然るにわづか十年計の内に、銀座中家財〔家と財産〕ともに沽却し、末末は大かた今日も続がたく、或は下京辺にてあさましき切子灯笼を細工いたし、又は一向〔ひたすら〕浄瑠璃をかたりて渡世致者も候よし。

A 下記の問い〔i〕～〔viii〕の答えをそれぞれ〈a〉～〈e〉から選び、マーク解答用紙に記せ。

〔i〕 下線部①について正しいものはどれか。

- 〈a〉 後北条氏がもっとも中心的な居城を置いた。
- 〈b〉 16世紀中期に太田道灌が城を築いた。
- 〈c〉 1590(天正18)年に徳川家康が織田信長の命令により関東に入り、拠点とした。
- 〈d〉 徳川政権によって、海面埋め立てなども行われ、城下町が建設された。
- 〈e〉 京都・博多と合わせて三都と呼ばれていた。

〔ii〕 下線部②の生産において、害虫駆除のために用いられたものはどれか。

- 〈a〉 鯨油 〈b〉 竜骨車 〈c〉 干鰯 〈d〉 こき箸 〈e〉 千石籬

〔iii〕 生涯、仕官せず、民間の下線部③であった名古屋玄医は、その当時、主流であった医学を批判した。彼が唱えた医学説を何と言うか。

- 〈a〉 洋医方 〈b〉 後世方 〈c〉 和方 〈d〉 古医方 〈e〉 漢蘭医方

〔iv〕 下線部④はいわゆる振袖火事である。この時の將軍の在位期間の出来事はどれか。

- 〈a〉 江戸時代最初の改暦 〈b〉 田畑永代売買禁止 〈c〉 殉死禁止
- 〈d〉 米穀先物取引公認 〈e〉 閑院宮家創設

〔v〕 下線部⑤の説明でないものはどれか。

- 〈a〉 江戸店持ち京商人 〈b〉 泉屋 〈c〉 呉服商 〈d〉 大元方 〈e〉 同族経営

〔vi〕 下線部⑥から宝永期における貨幣政策に反対し、これを止めさせた人物の著作はどれか。

- 〈a〉 本朝通鑑 〈b〉 古史伝 〈c〉 群書類從 〈d〉 日本外史 〈e〉 読史余論

〔vii〕 下線部⑦の単位はどれか。

- 〈a〉 匁 〈b〉 文 〈c〉 朱 〈d〉 両 〈e〉 錢

〔viii〕 下線部⑧について間違っているものはどれか。

- 〈a〉 室町時代に始まる語り物で、やがて三味線を伴奏楽器とするようになった。
- 〈b〉 慶長期前後の時期に、操り人形と結びつき、人形浄瑠璃が成立した。
- 〈c〉 竹本義太夫が新しい曲風を創り、京都の竹本座で人気を博した。
- 〈d〉 豊竹若太夫が大坂に豊竹座を起こし、竹本座と並ぶ勢力となった。
- 〈e〉 上方から江戸にも伝わり、常磐津節・富本節・清元節などの流派が生まれた。

B 下記の問い〔ix〕～〔xi〕の答えを記述解答用紙に漢字で記せ。

〔ix〕 将軍に直属する家臣で、知行高一万石未満の者を直参と呼び、その中で、おおよそ御目見得以上を下線部③という。御目見得以下を何というか。

〔x〕 大坂屋伊兵衛の提唱により1694（元禄7）年に江戸で結成された下線部④の仲間の連合体を何というか。

〔xi〕 伊勢国に生まれ、江戸で商人となり、その後、下線部⑦のための東廻り・西廻り海運の整備、ならびに、畿内治水の功により幕臣に取り立てられた人物は誰か。

Ⅲ 次の【史料】1～3を読み、下記の問いA、Bに答えよ。

【史料】1 板垣退助監修『自由党史』より。

政府は三法を天下に公布し、地方代議制の実施を約せり。而して〔明治〕十二年三月、地方議会始めて開設せられしより、⁽¹⁾政社の勃興と相関聯して、人民の政治思想を啓発すること最も著しく、⁽²⁾適^{なま}ま政府が政熱の昂騰を抑へ、民心を緩和せんとせし目的は、却て意外の形勢を来し、自治制の創立は、政熱誘導の媒を為すに過ぎずして、政府は自ら蒔ける結果に対して自ら煩悶するの累を避くる能はざりき。

【史料】2 山県有朋「⁽³⁾制度及自治制度確立ノ沿革」より。

明治十四年十月十二日、明治元年ノ五箇條ノ御誓文中ニ『⁽⁴⁾廣く會議ヲ興シ⁽⁵⁾ニ決スヘシ』ト宣セラレシ大詔ニ基カセラレ、明治二十三年ヲ期シテ、国会ヲ開設スルノ詔下レリ。予カ内務卿ノ職ニ就キタルハ、其ヨリ一年ヲ隔テ・・・時恰カモ立憲政治施行ノ準備ニ忙カハシキ際ニ在リ。然レトモ立憲政治ヲ行フニハ、其ノ基礎トシテ先ツ自治制度ヲ施クラ要ス。・・・自治制ノ効果ハ、畜ニ民衆ヲシテ其ノ公共心ヲ啓暢セシメ、併セテ行政參助ノ智識經驗ヲ得シムルカ為メ、立憲政治ノ運用ニ資スル所至大ナリトイフニ止マラス、中央政局異動ノ余響ヲシテ、地方行政ニ波及セサラシムルノ利益、亦決シテ鮮尠ナラスト為ス。何トナレハ則チ立憲政治ノ下ニ於テハ、帝国議會ニ於ケル議院ノ趨向ト關聯シテ、内閣更迭ノ機勢ヲ促カスコト少カラサルヲ以テナリ。・・・

・・・然ルニ⁽⁴⁾憲法調査ノ事ニ從ヘル幾多俊髦ノ中ニハ、国会ノ開設ヲ先ニシ、地方自治ノ制度ヲ後ニシテ、網ヨリ目ニ及ボシ、⁽⁵⁾羣^そヨリ細ニ入ルヘシトノ説ヲ抱ク者アリ。伊藤博文公ノ如キモ、此ノ種論者ノ一人タリ。・・・予ハ極力憲法發布以前ニ於テ、先ツ自治制ヲ制定施行スヘキコトヲ主張シ、遂ニ其ノ目的ヲ達シ得タリ。

【史料】3 古島一雄『一老政治家の回想』より。

伊藤が^{(6)a}結成の勢いを前にして、いち早く内閣を投げ出し、大隈、板垣兩人を奏薦したのは、政党勢力の十分固まりきらぬうちに先手を打ったものとしか考えられない。伊藤は多年の経験から、もはや政党政治のほかないとの認識をもつに至ったが、その政党は自分がやって見たい。この時も御前会議で・・・新政党を作る決意を語ったが、山県が真先に反対し、・・・結局御前会議は不得要領に終り、伊藤は独断で大隈、板垣を後継内閣の首班に推薦して退いたのだが、伊藤の抱き込もうと思う民間勢力は初めから^{(6)b}で、勢ここに到っては一度天下を^{(6)a}に渡すほかないが、いずれは^{(6)b}の勢力を土台にして新政党を作り、憲政有終の美を済そう。それには^{(6)a}の陣容いまだ整わざるに天下を明渡せば、^{(6)b}^{(6)c}の角突き合いからたちまち混乱に陥ると見てとったのではないかね。はたしてでき上った^{(6)a}内閣は第一隈板二伯の性格から反りが合わぬ上に、両派の獺官熱は勢力均衡論となって、初めからいがみ合い、・・・時も時、尾崎の^{(6)b}問題が起り、官僚はここぞとばかり中傷をやる。そこへアメリカから帰って来たのが怪物の星亨であったから、^{(6)b}は・・・一夜のうちに^{(6)a}本部を乗取ってしまうという乱暴沙汰が、公然として平気で行われた。・・・

^{(6)a}内閣の次は山県内閣だが、山県は^{(6)a}のお蔭で⁽⁷⁾案を通過させておきながら、一旦⁽⁷⁾案

がパスすると掌を反すようにたちまち文官任用令をこしらえて〔「こしらえて」は「改正して」の意に読み替えること〕、すっかり政党员的の獮官の門を閉ざしてしまった。そこで星は憤然として絶縁の腹をきめ、・・・たちまち伊藤に向かって〔(6)a〕を献上すると約束し、伊藤も意を決して、いわゆる伊藤の政友会が成立した。・・・

その後、政友会では・・・内外いろいろの問題があったが、いずれにしても、肝胆相照とか情意投合とかの名の下、ますます繁昌するのに引替え、〔(6)d〕は万年野党で冷飯生活がつづく。この冷飯生活に対する不満が改革、非改革の争いとなったのである。

A 下記の問い1～7の答えをそれぞれ㉑～㉔から、問い8、9の答えをそれぞれ㉕～㉗から選び、マーク解答用紙に記せ。

1. 下線部(1)が指す個別の法律名の組み合わせとして正しいものはどれか。

- ㉑ 郡区町村編制法、地方税規則、区町村会法
- ㉒ 大区小区制、郡区町村編制法、区町村会法
- ㉓ 郡区町村編制法、府県会規則、地方税規則
- ㉔ 大区小区制、府県会規則、地方税規則
- ㉕ 大区小区制、府県会規則、区町村会法

2. 下線部(2)ともっとも関係の薄いものはどれか。

- ㉑ 愛国社 ㉒ 共同会 ㉓ 自治社 ㉔ 政教社 ㉕ 共立社

3. 空欄〔(3)〕に関し、山県有朋は自治制度と並んで〔(3)〕制度の創設者を自任していたとされる。それにあてはまる語句としてもっとも適切なものはどれか。

- ㉑ 学校 ㉒ 徴兵 ㉓ 租税 ㉔ 警察 ㉕ 戸籍

4. 下線部(4)に関し、大日本帝国憲法制定に寄与したいわゆる御雇外国人の人名としてもっとも適切なものはどれか。

- ㉑ ロエスレル ㉒ メッケル ㉓ シュタイン ㉔ ボワソナード ㉕ グナイスト

5. 下線部(5)に関し、国会開設にも憲法発布にも先立って制定された自治制度の法律名として正しいものはどれか。

- ㉑ 地方官官制 ㉒ 府県制 ㉓ 郡制 ㉔ 東京都制 ㉕ 市制・町村制

6. 空欄〔(6)a〕, 〔(6)b〕, 〔(6)c〕, 〔(6)d〕にあてはまる順に並べた政党名の組み合わせとして正しいものはどれか。

- ㉑ 憲政会、自由党、進歩党、政友本党
- ㉒ 憲政党、立憲自由党、立憲改進黨、憲政本党
- ㉓ 憲政会、立憲自由党、進歩党、憲政本党
- ㉔ 憲政党、自由党、立憲改進黨、政友本党
- ㉕ 憲政党、自由党、進歩党、憲政本党

7. 空欄〔(7)〕にあてはまる語句としてもっとも適切なものはどれか。

- ㉑ 産業組合法 ㉒ 地租増徴 ㉓ 治安警察法 ㉔ 選挙法改正 ㉕ 政費節減

8. 【史料】1と【史料】2の内容には、矛盾する面がある。その点に関する説明としてもっとも適切なものはどれか。

- ㉔ 【史料】1は自治制度の整備を利用して自由民権勢力の拡張を図り、やがて憲法発布や国会開設ののちには中央レベルで政権を掌握する戦略を表明しているのに対して、【史料】2は地方レベルでの政党政治の進展を阻止するためにこそ、自治制度の整備が必要だとしている。
- ㉕ 【史料】1は自由民権派の立場から地方レベルでの自治制度の整備を歓迎しているのに対して、【史料】2は藩閥官僚の立場から中央レベルでの集権的な行政制度の構築が必要だとし、それに反しない限りで、憲法発布や国会開設に先立って自治制度の整備を進めるべしとしている。
- ㉖ 【史料】1は自治制度の整備がかえって地方レベルで政党政治の進展を促し、政府の行政運営を阻害したとしているのに対して、【史料】2は自治制度の整備をすれば、中央レベルで政党政治が進展しても、その影響が地方の行政運営に及ぶのを防ぐことができるとしている。
- ㉗ 【史料】1は自治制度の整備が政府の意図に反して自由民権思想を啓発し、地方レベルで政党政治の進展を招いたとしているのに対して、【史料】2は中央レベルでの政党政治の進展を阻止するためにこそ、憲法発布や国会開設に先立って自治制度の整備を進めるべしとしている。

9. 【史料】3の内容に適合的でない説明はどれか。

- ㉘ 民党勢力に対して、伊藤博文は融和的、山県有朋は敵対的な姿勢を示した。
- ㉙ 民党勢力の再編成には、星亨が中心人物の一人として役割を果たした。
- ㉚ 民党勢力に対して、山県有朋内閣はいっさい妥協政治を拒否した。
- ㉛ 民党勢力を封じ込めるため、山県有朋内閣は官制改革を一つ的手段にした。

B 下記の問い α 、 β の答えを記述解答用紙に記せ。

α . 【史料】2の空欄 α にあてはまる語句を漢字で記せ。

β . 【史料】3の空欄 β にあてはまる語句を漢字で記せ。

IV 次の【史料】(1)、(2)を読み、下記の問いA、Bに答えよ。

【史料】(1)『全国民に訴ふ』

我国は今や経済上実に容易ならざる難局に立つて居るのであります。世界大戦の当時我経済界は空前の活気を呈し、国内産業も外国貿易もすこぶる好況を示したのでありますが、戦後情勢は一変して産業は萎微沈衰し、貿易は連年巨額の輸入超過を続け正貨は減少し、為替相場は低落し、加ふるに大震災によりて未曾有の打撃を蒙り経済界の不況はいよいよ深刻に赴き、若し現状のままに推移するにおいてはこれが回復は到底望むことが出来ないと思ふのであります。……我国は世界大戦当時の非常措置として金の輸出禁止を行ひ既に十二年を経て居ります。これがため為替相場は動揺甚だしく、通貨及び物価の自然の調節を妨げられ、且つ産業貿易の堅実なる発達を阻害せられ、公私経済の膨張と相まつて、財界今日の不安の状態を惹起してゐることは、諸君ご承知の通りであります。……故に我国としてはこの際万難を排し、一日も速かに金の解禁を断行して国際経済の常道に復し、産業貿易の健全なる発達を図り以て国運の進展に資することが刻下の急務であると深く信ずるのであります。……緊縮節約はもとより最終の目的ではありません。これによつて国家財政の基礎を強固にし、国民経済の根底を培養して他日大に発展するの素地を造らんが為であります。明日伸びんが為めに、今日縮むのであります。これに伴ふ目前の小苦痛は、前途の光明の為に暫くこれを忍ぶの勇気がなければなりません。願はくば政府と協力一致して、難局打開の為に努力せられんことを切望致します。

【史料】(2)「非常時日本の政治機構」

今日の日本が種々の方面に於いて、非常に困難な時代に遭遇して居ることは、争を容れない事実である。・・・小説や映画や大衆劇に、著しく幕末物が多くなつたのも、社会の全体の空気が何となく不穏で、幕末時代を連想せしむることの反映とも見らるべきものである。大正十四年に治安維持法が制定せられ、同十五年には暴力行為等処罰に関する法律の発布が有り、昭和三年には緊急勅令を以て治安維持法を改正し、昭和五年には更に盗犯等の防止処分に関する法律を発するに至つたのも、此の險悪なる世相の結果であることは言ふまでもない。・・・目前の焦眉の問題としては、満洲問題が有る。・・・日本として既に一たび満洲国の独立を承認し之を擁護することを決して、公に之を誓約した以上は、如何なる困難を冒しても、最後まで其の目的を貫徹しなければならぬことは、言を待たない所で、其の目的に到達する為には、国民は非常に困難を覚悟しなければならぬ。

A 下記の問い1～4の答えをそれぞれイ～ホから選び、マーク解答用紙に記せ。

1. 下線部①の大震災時に、日本銀行総裁であり、【史料】(1)の著者のもとで大蔵大臣を務めたのは誰か。

イ 松方正義 口 高橋是清 ハ 井上準之助 ニ 結城豊太郎 ホ 池田成彬

2. 下線部②と同じ年の出来事をすべて選べ。

イ ロシア革命
口 米騒動
ハ 石井＝ランシング協定の締結
ニ ヴェルサイユ条約の締結
ホ 中華民国の成立

3. 下線部③について正しい記述をすべて選べ。

イ このとき最高刑は懲役・禁固10年になった。
口 このときはじめて警察に特別高等課が設立された。
ハ 議会では審議未了で廃案となったため、緊急勅令によって改正された。
ニ 同年の総選挙では、無産政党勢力が8名の当選者を出した。
ホ 同年4月16日に共産主義者の大量摘発が行われた。

4. 下線部④について正しくない記述を選べ。

イ 政府は満洲事変について不拡大方針をとったが、国民世論を背景にした軍部に押し切られた。
口 日本が満洲国を承認した日満議定書では、日本軍の駐屯は満洲国の事前承認を得ることが定められた。
ハ 満洲事変勃発の翌年、上海で日本軍と中国軍が軍事衝突を起こした。
ニ イギリスのリットンを団長とした調査団が国際連盟によって派遣された。
ホ 満洲国の執政(後の皇帝)愛新覚羅溥儀は、清朝最後の皇帝であった。

B 【史料】(1)で述べられた金輸出解禁時から金輸出再禁止に至るまでの経緯を、下記の語群から適切な用語を3つ選んで120字以内にまとめ、下記の文に続ける形で記述解答用紙に記せ。

金輸出解禁後、・・・

語群

重要産業統制法	企業勃興	官営工場払下げ	大戦景気	昭和恐慌	時局匡救事業
広田弘毅	犬養毅	斎藤実			

V 次の【史料】1～4を読み、下記の問いA、Bに答えよ。

①【史料】1

- 第1条 (a) 日本国と各連合国との間の戦争状態は、・・・この条約が日本国と当該連合国との間に効力を生ずる日に終了する。
- (b) 連合国は、日本国及びその領水に対する日本国民の完全な主権を承認する。
- 第2条 (a) 日本国は、(②) の独立を承認して、済州島、巨文島及び鬱陵島を含む (②) に対するすべての権利、権原及び請求権を放棄する。
- (b) 日本国は、(③) 及び澎湖諸島に対するすべての権利、権原及び請求権を放棄する。
- (c) 日本国は、千島列島並びに日本国が1905年9月5日のポーツマス条約の結果として主権を獲得した樺太の一部及びこれに近接する諸島に対するすべての権利、権原及び請求権を放棄する。
- 第3条 日本国は、北緯29度以南の南西諸島（琉球諸島及び大東諸島を含む）、孀婦岩の南の南方諸島（小笠原群島、西之島及び火山列島を含む）並びに沖の鳥島及び南鳥島を合衆国を唯一の施政権者とする（ ⑥ ）の下におくこととする国際連合に対する合衆国のいかなる提案にも同意する。・・・

【史料】2

- 第1条 ⑦ 平和条約及びこの条約の効力発生と同時に、アメリカ合衆国の陸軍、空軍及び海軍を日本国内及びその付近に配備する権利を、日本国は許与し、アメリカ合衆国はこれを受諾する。この軍隊は、極東における国際の平和と安全の維持に寄与し、並びに、一又は二以上の外部の国による教唆又は干渉によって引き起こされた日本国における大規模の内乱及び騒ぎょうを鎮圧するため、日本国政府の明示の要請に応じて与えられる援助を含めて、外部からの武力攻撃に対する日本国の安全に寄与するために使用することができる。
- 第3条 アメリカ合衆国の軍隊の日本国内及びその付近における配備を規律する条件は、両政府間の行政協定で決定する。⑧

⑨【史料】3

- 第3条 締約国は、個別的に及び相互に協力して、継続的かつ効果的な自助及び相互援助により、武力攻撃に抵抗するそれぞれの能力を、憲法上の規定に従うことを条件として、維持し発展させる。
- 第4条 締約国は、この条約の実施に関して随時協議し、また、日本国の安全又は極東における国際の平和及び安全に対する脅威が生じたときはいつでも、いずれか一方の締約国の要請により協議する。⑩
- 第5条 各締約国は、日本国の施政の下にある領域における、いずれか一方に対する武力攻撃が、自国の平和及び安全を危うくするものであることを認め、自国の憲法上の規定及び手続に従って共通の危険に対処するように行動することを宣言する。
- 第6条 日本国の安全に寄与し、並びに極東における国際の平和及び安全の維持に寄与するため、アメリカ合衆国は、その陸軍、空軍及び海軍が日本国において施設及び区域を使用することを許される。

【史料】4

- 4 ⑪ 総理大臣と大統領は、この地域の安定を促進し、日米両国が直面する安全保障上の課題に対処していくことの重要性を強調した。これに関連して総理大臣と大統領は、日本と米国との間の同盟関係が持つ重要な価値を再確認した。両者は、「 * 」を基盤とする両国間の安全保障面の関係が、共通の安全保障上の目標を達成するとともに、二一世紀に向けてアジア太平洋地域において安定的で繁栄した情勢を維持するための基礎であり続けることを再確認した。
- (a) 総理大臣は、冷戦後の安全保障情勢の下で日本の防衛力が適切な役割を果たすべきことを強調する1995年11月策定の新防衛大綱において明記された日本の基本的な防衛政策を確認した。・・・両首脳は、「 * 」に基づく米国の抑止力は引き続き日本の安全保障の拠り所であることを改めて確認した。

(注)「 * 」には、【史料】3の条約名が入る。

3. 下線部⑩の規定に基づき協議機関が設置され、その下部機関の小委員会が70年代に報告を提出し、当時の内閣が閣議決定したものが「日米防衛協力指針（ガイドライン）」である。「日米防衛協力指針」を閣議決定し、直後に辞職した首相は誰か。姓名を記せ。

{以 下 余 白}

1900